

総務文教常任委員会

委員長 幸子
林 広己
副委員長 富み
石川 高賢
委員 本井 二浩
松本 小千
桜井 野
閑野 鮎
小川 千

平成28年度熊谷市一般会計予算（総務費・教育費）について

問 「総合戦略」および熊谷！新幹線らく賃通勤事業について、新幹線通勤となると、熊谷を起点にすれば東京が中心かと思うが、その対象範囲および支給方法について伺いたい。

答 対象範囲は限定していないので、東京、それから大宮・高崎等でも対象となる。支給方法は、最初に定期券を購入した時点で申請し、その期間を経過した後に報告書を出していただき、それに基づいて助成額の交付となる。（所管課・政策調査課）

問 中学校教師用教科書等購入事業について、説明では英語等のデジタル教科書を購入とのことだが、どのようなものか伺いたい。

答 グラフや文字などが映像として大きな画面上に出るので、そこにいろいろな書き込みができる教科書である。（所管課・学校教育課）

熊谷市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

問 本市の各分団について、非常に団員不足が生じていると思うが、現状でどのくらい不足しているか伺いたい。

答 現在の条例定数は528名であり、現在501名の消防団員が在籍しているので、27名の不足である。（所管課・警防課）

平成27年度熊谷市一般会計補正予算（総務費）について

問 情報セキュリティ強化対策事業について、そもそも今までの費用にもセキュリティ部分は入っていたと思うが、ここで補正を組む理由を伺いたい。

答 日本年金機構の大量個人情報流出事案が発生し、それを踏まえ平成29年7月からマイナンバーが情報提供ネットワークにより全国の自治体と広く連携することから、より一層のセキュリティ強化が必要となってきたものであり、国の指導による全国的な事業である。（所管課・情報政策課）

環境産業常任委員会

委員長 勝美
長 清志
副委員長 健昇
権田 新一
委員 原 一貫
栗森 生
小関 影 弥
林 口 琢
山 影

平成28年度熊谷市一般会計予算（衛生費・商工費）について

問 ごみ減量対策事業で主にどのような減量対策を行っていくか伺いたい。

答 生ごみ処理容器等購入費補助金をコンポスターなどの生ごみ処理容器の補助額の上限を2,500円から5,000円に、電気式生ごみ処理機については、1万5,000円から3万円に増額することで一般家庭からの生ごみ減量を推進するほか、市民からモニターを募集しゴミの水を切るグッズを配布し、水切りを行ってもらうことで生ごみの約8割を占めている水分を減らし、ごみ減量の効果を広げていく事業などを行い、ごみの減量化を図っていきたい。（所管課・環境推進課）



水切りグッズ

問 熊谷駅で行う「総合戦略」WiFi観光整備事業での受発信はどのくらい可能になるのか伺いたい。

答 東口と南口はスポット、北口は面的な電波なので、アズ熊谷側から電波を出した場合、反対側のマクドナルドまで到達する。一部建物の中でも使える。（所管課・商業観光課）

平成28年度熊谷市駐車場事業特別会計予算について

問 駐車料金を周辺の駐車場の料金にあわせるという考えはないか伺いたい。

答 屋根付きで管理人付きの駐車場であり、周辺の駐車場に比べて強みがあるので、専門家も交えて料金設定を検討していく必要があると考えている。（所管課・商業観光課）

平成27年度熊谷市一般会計補正予算（商工費）について

問 「総合戦略」上武絹の道広域連携プロジェクト事業について、負担金は7市町均等なのか伺いたい。

答 共通事業については、均等である。（所管課・商業観光課）

市民福祉常任委員会

委員長 久夫 勉
副委員長 野澤 秋夫
委員 中島 正延
加賀崎 千子
新井 美智子
大山 宣
須永 淳
守屋 淳
腰塚 菜穂

平成28年度熊谷市一般会計予算（民生費）について

問 安全なまち推進事業の負担金と補助金の内訳について伺いたい。

答 負担金の内訳は、熊谷防犯協会の負担金が401万4,000円、熊谷暴力排除推進協議会の負担金が5,000円である。補助金の内訳は、防犯灯の新設、灯具交換に係るものが4,034万円、維持管理費に係るものが3,666万円、青色防犯パトロール車の自動車燃料費等に対するものが60万円である。

（所管課・安心安全課）

問 「総合戦略」三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業の補助金として3千万円が計上されているが、補助実績として何件くらいを見込んでいるのか伺いたい。

答 予算計上は平成27年度実績の60%、133件で、1件平均22万5,000円ということと計上している。（所管課・長寿いきがい課）

熊谷市こども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について

問 受給資格要件の新設中、「徴収の猶予等を受けている場合」というのは、分納も該当するのか伺いたい。

答 この徴収の猶予等は、徴収の猶予のほか、滞納処分による財産の換価の猶予と滞納処分の執行の停止を含んでいる。なお、分納も該当する。

（所管課・保育課）

熊谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

問 賦課限度額の見直しとのことだが、見直しにより影響を受けるおおよその世帯数と全体に占める割合を伺いたい。

答 平成27年12月末時点の課税データでは、課税世帯数3万5,769世帯のうち、医療給付費分が566世帯、全体に占める割合が1.58%、後期高齢者支援金等分が702世帯、全体に占める割合が1.96%、介護納付金分が118世帯、介護納付金分課税世帯に占める割合が0.68%である。

（所管課・保険年金課）

都市建設常任委員会

委員長 三千夫 正泰
副委員長 黒澤 保照
委員 小島 兵衛
大久保 和一
松岡 市郎
三浦 裕
鈴木 理

平成28年度一般会計予算（土木費）について

問 ラグビーワールドカップの推進事業として位置付けている市道136号線道路改良事業の進捗を伺いたい。

答 この道路は、都市計画道路の別府玉井線と、県が施工する熊谷西環状線へ接続する道路であり、西環状線の進捗状況に合わせて進めたい。

（所管課・道路課）

問 通学路の安全対策、グリーンベルト等の整備状況を伺いたい。

答 小学校約500メートル以内の通学路の安全対策を集中的に行う事業で、28年度中に全29校で完了予定である。

（所管課・維持課）

問 聖天山周辺地区景観形成事業の28年度の事業展開について伺いたい。

答 聖天山周辺地区は、景観誘導地区であり、25年度に景観まちづくりプランを作成した。現在は地元主体のまちづくり組織を立ち上げるため、地元への働きかけを行っている。

（所管課・都市計画課）

熊谷市手数料徴収条例の一部を改正する条例

問 今回の改正により、長期優良住宅認定の申請手数料が、一戸建てと増改築に分けられたが、増改築のほうが手数料が高い理由を伺いたい。

答 改築の認定を行うためには、既存部分も含めて審査するので、新築時と比べて複雑になる。国から示された審査時間の目安でも、増改築のほうが新築時よりも時間を要するため、高い設定となっている。

（所管課・建築審査課）

平成27年度熊谷市一般会計補正予算（土木費）について

問 星川古宮橋架替負担事業が延期とのことだが、事業概要を伺いたい。

答 古宮橋は昭和54年に暫定架設されたもので、架け替えは一級河川星川の河川改修の一環として行う計画のため、県の事業進捗に合わせて進めたい。

（所管課・河川課）